

新婚後初のリサイタルを控え幸せ一杯の平みちさんと、初舞台以来、母の様に彼女を見守ってきた宝塚振付師、司このみ先生との異色母子（？）対談のハジマリハジマリ。

■結婚―母の一言、娘の一言

—結婚されて、いかがですか。

司 余りにも小さい時から知つてゐるからね。娘を嫁にやつたみた

い。以前、よく主人と3人で食事した店へ昨日も行つたら、店の方に“お嬢さんは今日はどうなさいました”って聞かれて“あのコ、嫁に行きました”って。（笑）

平 自分自身、ホッとしたというか、焦らなくていいという部分ができましたね。振り返ると、よくあれだけ一人で頑張つてた、つぱれてたなあと思いますね。

司 普段は女の子してたからね。

特に意識してたみたいだけど。だ

から私は変つたつていう風には、余り思わないけどね。ただ、宝塚

のイメージから考へると、やっぱ

り変つたでしようね。

平 この間も先生のダンスカンバ

ニーの発表会にゲストで出さしてもらつたけど、先生はやっぱりお

上手なんです。カッコいいし、大

人だし：自分は今まで何をしてきたのかなど…。言われた通りはで

きるんですけど、それ以上の心の

広さとか曲のうけとめ方とかダンスの内容は…まだまだで…。で先

生に私の替りに踊つてつて（笑）。

—今度のリサイタルは結婚後初

ということですが新しい挑戦は？

司 幸せな人間を題材にするのは

難しいんです。特に日本は悲劇のヒロインが好きでしょ。例えば、

この人がすごいひどいめに遭つて

それでもくじけず舞台をやるって

いうのは作り易いんです。で私が見てて彼女が葛藤したことっていうのは今まで男役をずっとやつてきたから、ありのままの自分になればいいのに女にならないといけないという切替えが難しそうでそれをテーマにしようかな、と。舞台の世界は初日を迎えるまでの平みちなのよね。

平 初日を迎えるまですさまじいんです。（笑）

司 台風が吹くんです（笑）初日まで。体力的にも精神的にもピークになる時期がある。その時は無茶苦茶。泣いたり泣めたり。いつもそこで何か学ぶみたいね。

平 不思議なことに必ずその時、自分に足りないものが来るんです

「麗しのサブリナ」の時も。人に対しての思いやりとかを改めて認識して、もっと優しくならなければ

この役は絶対できないんだなと。

司 サブリナをちゃんと演れなかつたらお嫁に行かないで下さいつて言つたのよね。（笑）

平 サブリナをやることができて初めてお嫁に行けたなっていう気がします。

司 彼女の場合、今まで本当にないものがあつたんですよ。二重構造というか…。自分は男役だから、先づ、様子とか形を女にしなくちゃいけない。本当は、ありのままの自分に、なればいいんだ

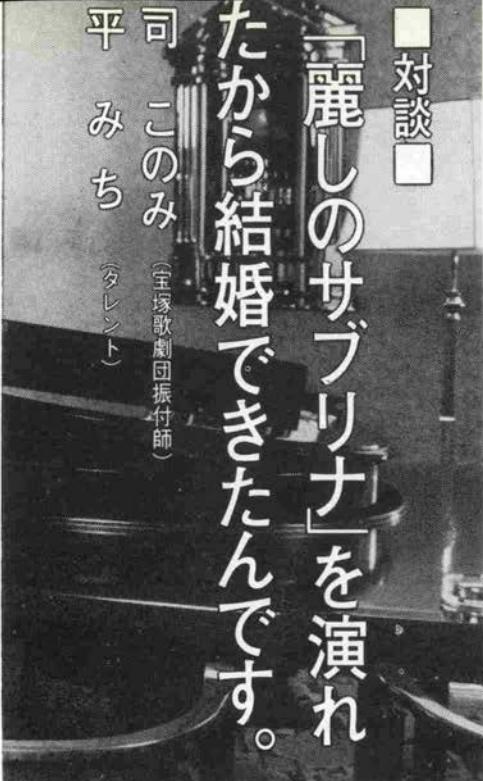
■対談

「麗しのサブリナ」を演れ

たから結婚できました

司 このみ
（宝塚歌劇団振付師）

平 みち
（タレント）



けれど彼女の場合、そのありのままの自分というが果たして、一人前の“女”であるのか、大人であるのか、というので成りきれないとこころがあるんですよ。宝塚にいたということ、女としての成長課程が、どこかでストップしちゃってるんです。それはもう舞台だけのことではないんですね。

人間としての成長こそが、“ありのままの女としての平みち”になります。そうなってほしいと思うんです。それから普段の生活に対しても結構、難しい注文してるのでね。

平 そうなんです。私も宝塚時代

に、ホイホイと持ちあげられて、気持ちいい言葉ばかり言われて生きてきましたから…。自分の知らないうちに、人を傷つけていたんですね。それが、あなたはこれだけ人を傷つけたのよって言われた時に、初めて気がついたんですね。自分自身、今何を言っているのかそれによって、どれだけこの人の心を傷つけたかって。それに気がついた時は、もちろん自分も衝撃をうけて、私自身も傷つきました。それ以上もうどうしようもないとくらい傷ついて、立ちあがれなくて。これ以上、前へ進めな



平みちさん（左）と司このみさん 新神戸オリエンタルホテル「レスカル」で。

司 だから、「麗わしのサブリナ」

も、あの役ができない限り、結婚しても相手の方に、申し訳ないからって、ね。（笑）

平 そうなんです。で、できたもんだから、すぐ行きました！（笑）

——恋の方の台風は？

平 私よりも彼の方が台風だったみたい（笑）彼は普通の人でしょ。雷様が落ちてきたみたいだって言われました。（笑）

司 本人は全然そういうことわからぬのよね。台風の目は静かだけれど周囲が大変。一般人にはないエネルギーだから、それを面白く舞台で観せられたら…。

い、と…。でも、気がついたんですね。これだけ言われるってことは、まだまだ人間として、成長していくしかないといけないし、もっと成長できるんだ、常にそう思つて頑張ろうと思つたんです。傷ついて倒れたら、又起きあがつて、歩きだせばいいんだと。そうして又傷ついて…。どうしようもないけど、そうして生きていく、生きていかなきやいけない…。そうして少しずついい方向へ生きていく。その繰り返しで、傷つけられるからこそ、自分は戦つていけるんだな、と思うんです。司先生は、そういう意味で、本当のお母さんだと思うし、本当の相談相手だと思うし――。



「死ぬほどしごかれても死なない頑強な体ですから。両親に感謝します。」と平さん

■司流「効果抜群・地獄の訓練」
——舞台では宝塚の人には独特的の華がありますね。

司 結局、訓練の積み重ねなんですね。

平 すごい訓練です。汗と涙の（笑）体を作りあげていくつてい

司 ユニークなトレーニングがあ

るよね。人が見ると拷問だと思

うわね。（笑）

平 効果はすごいですね。筋肉

をいい方向につけていく訓練。先

生が発案されたんです。

司 簡単な、ぶら下がり健康器み

たいなのを作ったんです。で、そ

のトレーニングをするとダンスで

3回転しかできなかつたのが、床



「これからは、なぐさめてく

れる人が、いるからね。しご

きがいがあるわ…。」と司先生

平みち情報

■新婚後、初めての平さんのリサイタル。女らしさをプラスして、より魅惑的な舞台を届けます。

BETWEEN

主 演/平 みち
構成・演出・振付/司 このみ
日 時/7月4日(火)
P M 6:30 開演
場 所/サンケイホール
問合せ/06-345-5062

平 自分でも叩かれた方がいいみたい。先生は、鬼の司とかで有名だけれど決してそうじやない。みんなをよくしてあげようと思う気持のすごくある方。本当の意味の思いやりと愛情のある方です。

司 今度のリサイタルは、平みちがピアノを弾きます。タップも踏みます。あと「死ぬかもしれないほどやります。（笑）地獄が待つてから覚悟しどきなさい。

平 恐しい：ひえー。

司 ボスターのタイトルに「平みちは死ぬかもしれない」って書いたとこうかしら。

平 でも決して死にません。以前先生に、死ぬまで踊ればいいのよって言われたけど絶対死ななかつたから…。楽しみに期待していて下さい。

司 今度は御主人がいるから、なぐさめなくていいし、安心して苛めても苛められれる（笑）（85.5.15 新神戸オリエンタルホテルにて）

森真珠株式会社 新本社ビル竣工!

□新神戸駅前に「真珠の街・神戸」の文字



写真左から田崎社長・杉田社長・中村社長。右上新本社ビル 右下は9階の社長室。左下森隆社長、中央は森社長夫妻を囲んで、中央下午前10時30分にテープカット。

今年で創業20周年を迎えた森真珠株式会社の新社屋がこのほど完成、5月12日に竣工式、午後からは同ビルの3・4階イベントホールで披露パーティーが開かれた。司会進行役は御影貿易商事、中村友一社長。

「常に前向きな姿勢で時代の変化に対応する森社長。今後も真珠業界を担う頼もしい存在であつて欲しい」と田崎真珠㈱・田崎俊作社長よりお祝いのスピーチのあと、森隆社長から引き続いてお礼のことばが述べられた。

「20年前、北野町のビルの一室からスタート。円高で輸出が苦しくなつたり、今日までいろんなことがありました。ようやく自分の拠点になるこのビルを完成させることができました。成人式を終えて社会に旅立つ一年生のつもりで一步一歩頑張っていきます」と。

ミキモト㈱・杉田勝時社長の乾杯の音頭でペーティーは佳境に。当日は、あいにくの雨模様にもかかわらず、各界から約5百人が集まり、この新社屋の完成を祝った。パールホワイトにつつまれた瀟洒なデザインの同ビルは総面積約3600m²。1階にテナントとして近鉄モータース、2階にショールーム、3・4階イベントホール5ヶ所に事務、加工部門を設け5月18日より営業を開始している。

白鷺城に鮮やかな色が舞う “KENZO IN HIMEJI”

藤本 ハルミ

〈オートクチュールマーガレット〉



高田賢三の名を意識したのは何年位まることになるだろうか。

一九七〇年頃、日本人に対する侮蔑語^{ブザバ}だった“ジャッブ”というネーミングでパリに店を開き、爆発的人気を得てアメリカで同名の店をだしたことが移民一世の人々の怒りをかって世論が湧きたち、私なども若い世代の不見識に時代の流れを感じたものだった。

そのケンゾーが革命二百年のパリから二十五年ぶりに生れ故郷の姫路に帰ってくる。

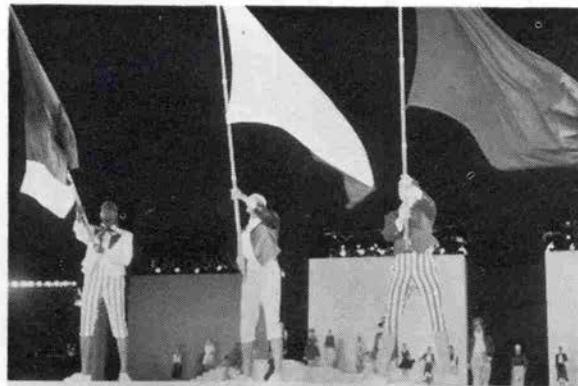
平成元年、姫路市制百周年を記念する'89姫路シロトピア博の中で、“ケンゾー IN HIMEJI”と銘打つて姫路城三ノ丸広場においてマヌカン百五十名、ドレス五百着、客席七千という大規模な野外ショーを三日間開こうというのだ。

五月十四日五月晴れの空は美しく夕暮れの白鷺城を右手に仰ぎ見る広場は、今迄みたこともない大きな舞台の前に扇型にスロープを持って作られた巨大な客席はしだいに埋められていった。立見での盛況さである。

ショーやはパリ革命を思わせるトリコロールカラーで始まり、フランス国旗の打ちふられる活気のあるオープニングから、せり出し移動舞台に雛段が作られ、百名の琴曲の合奏をバックに姫路城ゆかりの千姫のフィナーレまでケンゾーのパリでの二十五年間のファッショングのすべてを目の前に展開して見せててくれた。

彼はオートクチュールの牙城であるパリにおいて、第二次大戦後アパレルのデザイナーの旗頭として、東洋人の布をまとう、布を重ねる、という思想を持ち込み、今迄の服の概念を破り続けてきた。ケンゾーのドレスはどれもこれもみな明るくカラフルでイキイキと若々しく楽しかった。

フィナーレでシンセサイザーの音とともにレーザー光線が夜空に飛びかい、放心の観客の視野の中にケンゾーが白いスーツであらわれた時、その少年のような笑顔が彼のすべてを語りつくしているよう私には思われた。



ブルー・ホワイト・レッド
フランス国旗のイメージで



かわいらしい
子供たちも参加



KENZO TAKADA

あざかな色彩と
“花”が永遠のテーマ



歴史の中にライトアップ
フィナーレは千姫が登場



KOBE FASHION SPOT

の充実したコレクションであった。

★輝きの中に優しさがみえるジュエリー

神田宏さんのオリジナルの世界

モダン・ジュエリー・コレクションが4月20日から6月間、北野坂の木下パールサロンで開かれた。ダイヤモンド、南洋パール、サファイア



メロディのブローチなど、美しいメロディアノの展示。メロディアノが聞こえますらしいと



「水玉の達人」勢揃い!!

さん等、素敵な女性の集まる素敵で知的なアートスペースです。
■中央区加納町4ノ10ノ21 柏井ビルB1F
電(078)321-2060

★パリも水玉、当然神戸も水玉前線上陸!! 今年のベストドレッサーズ大賞は水玉が満開



女性の様々な顔を表現

★秋・冬のアクセサリーを先取り

北野のトモカパンパニーでは6月十六日、秋・冬のアクセサリー展示会を催す。

デザインは全てオリジナルで、約20点の小物類が並ぶ展示会ともなれば、女性だけではなく、男性諸氏にも、年令を問わず見逃せないところ。残念ながら展示品の販売はされないといふ。

ただが、店内は他にも所狭しと置かれた小物類が、きらめくばかりに夏を競っている。残念ながら展示品の販売はされないといふ。

デザインの自体は流行を余り意識していない。



これはほんの一部。展示会が楽しみ!!

★へお知らせ

兵庫県洋裁学校連盟加藤校生徒作品ファッショニショードが左記の要領で催されます。

北野で一番人気のアンビエントらしく、様々な女性を演出、時にはノーブルに時に

マスターードエローは微妙な色目で注目株。素材もフェイクファーや合織など各々の布地の表情を「北野らしさ」をエッセンスに表現



ガラスの繊細さがムードを出す…

★素敵空間／ガラスギャラリー／「黒衣」
美容院に続く小さなスペースに広がるガラスのファンタジックワールド。壁面は松井恵作氏のオリジナルアートとして構成されており、繊細だが静かに主張するガラス作品の並ぶフロアは店内に足を入れた途端、神秘的な空気に包まれてしまう。

人形使いの黒衣の様に芸術的な人や作品を演じてみたいといいたい店の名の由来を語るオーナーの田中雅子さん。ジュエリー作家の嘉納千鶴子さんや画家はしもと美穂さん、浜田千鶴

★ambiente 発、素敵な女性に素敵な秋冬を…

ファッショント界はもう落葉の季節。5月13日午後3時より北野町の外國俱樂部で「entre entre」から早くも秋冬ファッショントークが発信された。從来よりシックなカラードが多く、特にマスターードエローは微妙な色目で注目株。

素材もフェイクファーや合織など各々の布地の表情を「北野らしさ」をエッセンスに表現している。北野で一番人気のアンビエントらしく、様々な女性を演出、時にはノーブルに時にマスターードエローは微妙な色目で注目株。素材もフェイクファーや合織など各々の布地の表情を「北野らしさ」をエッセンスに表現している。

兵庫県洋裁学校連盟加藤校生徒作品ファッショニショードが左記の要領で催されます。

日時・場所／6月17日於姫路文化センター

7月1日於神戸市勤労会館■お問合せ(078)331-2221-6416

SUMMER COLLECTION 1989

南風、イタリーから。



serizawa
KOBE

■本店 神戸市中央区三宮町3-1-8
TEL. 078-331-1695

■さんプラザ店 ■センター街店 ■さんちか店
■P-4ショップ ■メンズセリザワ

KOBE・OSAKA・TOKYO・KYOTO・HIMEJI



お洒落のための
特典いろいろ
1枚のカードから

セリザワカード



もうすこし。

ベーシックなエレガントファッショントとして
人気の高い、ミラノの「エレウノ」。
着やすさ、縫製の確かさでも
広く知られるだけに、ノーアクセサリーで
着こなしていただきたいものです。
大人の優しさふりまきながら、
上質の夏をお楽しみください。

erreuno
MILANO - ITALY

〈エレウノ〉ジャケット(綿100%) 134,000円
〈エレウノ〉パンツ(綿100%) 94,000円

■本館3F ワールド レセプション

WORLD RECEPTION

ワールドレセプション

Gian Versace



valentino garavani



erreuno
MILANO - ITALY

GIAN MARCO VENTURI
UOMO

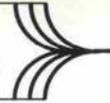
■本館3F
(ワールドレセプション)

●記載表示価格は消費税抜きの価格でございます。

SOGO
SANNOMIYA KOBE

A woman with dark hair and red lips is shown from the waist up, looking off to the side. She is wearing a light-colored, wrap-style dress with a brown and tan floral or paisley print. The background is dark, but numerous out-of-focus lights in various colors (yellow, green, blue, red) create a bokeh effect, suggesting a night scene or a festive environment.

時間をください、



★憧れを売る唐物屋だった
昭和6年（1931年）。元町の唐物屋ヤタナカオの番頭から独立した佐野平吉さんは、主人の中尾弥太郎さんがヤタナカオともじつたように「ヘンサ」じやおかしいからと、港町特有のシャレッ氣で「サノヘ」と名附けて、今、元町2丁目のナチュラルハウスのある場所で唐物屋を開店した。

★憧れを売る唐物屋だった
昭和8年。16才で松江から神戸の叔父さんを頼つてやつて来た少

絶えず新しい“サノヘ”的ハイカラ・ファッショニ



芦原博之社長

ルクや、カシミアなど素材もよく、品物がいねいだった。当時の神戸のエキチックなたたずまいは今の大丸神戸店の発送所がレインクロフォード。リブラブウエストがナショナルパンクなど風情があり、人力車が角々にいて、戦前の神戸に来るお客様は「舶来でつせ！」に弱かつた。ええもんは外国のものという西欧への憧れで商いが成立したという。

年、芦原博之さん（二代目社長）は元町2丁目にあつた“サノヘ”的店員募集に飛びこんだ。丁稚奉公から社長を受け継ぎ72才の現在まで、ハイカラ元町専門店の主である。

レコードのエンジが出来るオルゴール、ハンドバックからスティキ、フォックスの傘、西洋人形ゴヤ、ゲラン、スワルド巴里、コティなどの化粧品 etc. 帆船アフションの全てはハンドメイドのシ

★ヒットしたラコステ、クレージュ

「戦争へも二度行きましたわ」という芦原社長が、戦後昭和23年焼跡の元町“サノヘ”的復興に、

おやじさん（佐野平吉先代社長）と共に立ち上つた。PXからの横

流れものとか最初は商品集めに苦労した。

世の中が少し落ちついて、ゴルフ復活の頃、まず、マンシングウエアーヒット。続いてラコステ。

新しい商品は、専門店にとって二、三年が生命。百貨店に出廻るようになつたら次の新しいものを探す。フランスのロタ、クレージュなども大ヒット。結局、ライセンスでつくり出し、売れてくれると粗製乱造でつぶれるのが日本の常だ。

1972年にトアロード店、元町のスヌーベルサノヘは1975年にオープンした。絶えず新しいものを探して、売れるようになるとアロード店はBETTEENサノヘ。ドイツ、スイスなどの、寝具商品を集め、豊かになつた日本人の新しいライフスタイル提案を行つている。

KOBE EXCELLENT SHOP

★選りすぐった一点を…。

Sanohe

神戸市中央区元町通2丁目5-7 ☎331-4707

★歐風家具・設計・創作

永田良介商店

神戸市中央区三宮町3丁目1-4 ☎391-3737-9

★婦人帽子

マキシム

神戸市中央区北長狭通2丁目6-13 ☎331-6711

★伝わる真ごころ手づくりの風格

柴田音吉洋服店

神戸市中央区元町通4丁目2-22 ☎341-0693

★舶来品ブティック

アスター・ニュートン

神戸市中央区北長狭通3丁目12-14 ☎331-1818

★本格派の人々に愛される

ヨシオカ

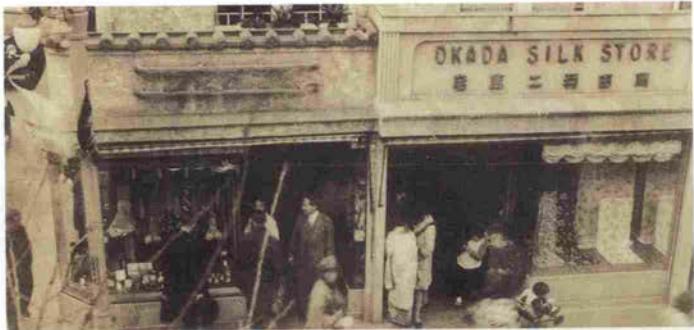
神戸市中央区三宮町3丁目1-9 ☎331-5190

★よろず御縫衣縫上處

神戸シャリ

神戸市中央区三宮町3丁目1-6 ☎331-2168

※このシリーズは上記の専門店の提供によるものです。



上は昭和12年頃の唐物屋からサノへ雑貨店になった頃。当時の元町繁文払い風景▶右上は昭和39年京町の現オリエンタルホテルが、完成間もない蕪蔭の間で開いたサノへ主催のクリスチャン・ディオールのファッショショーエ。



左よりドイツ・ミュンヘンへ。BETTENサノへの吉田店長と視察に行く芦原社長と通訳。中上は元町2丁目のエレガントなヌーベルサノへ／右上はトアロードのBETTENサノへの寝装品の捕った店内。



mystic Night



六月の誕生石は真珠、なかでも黒真珠の深い輝きは神秘的で、一瞬のうちに女性を高貴なヴェールの内につつみこんでしまうほどの不思議な魔力を秘めています。洗練された大人の女、六月生まれのあなたにこそふさわしいディテール。スレンダーな力クテルドレスと黒真珠を身にまとった貴女はまるでスクリーンに登場するミスティックなヒロイン――。

山勝真珠

山勝真珠さんちか店 三宮さんちか(ローザアベニュー) TEL. 078(391)4325

フランス200年の輝き、世界の真珠・宝飾品を集めて…

BLACK & WHITE FAIR

6/23(金)・24(土)・25(日)

レス・トラン
ルミナス神戸
サン・マリノ

レストラン

海が恋しい季節。クルージング＆グルメのルミナス神戸（三七〇～トノ）に、第六期ボートエンジェルの種子千佳さんと、神戸まつりの五月二十日土曜日の第一便（明石海峡周遊）に乗つて今話題の地中海料理を食べようと、中突堤の

生のお嬢さん。キヤブテンの池田文夫さんと広報室長の角本稔さんの出迎えをうけて、さつそく洋上レストラン「サンマリノ」へ。神戸港を後に、明石架橋が始まつて明石海峡周遊の、

写真(左)レストラン「サン・マリノ」で伊勢エビを食べる種子さんと小笠原シェフ。(右)上は角本さんとハウスワインをすすめる種子さん。中は人気のあるBコース(¥8,000)の地中海料理。左下は「キャバニン種子さん」とラウンジで。セット料理B¥3,500

乗船場へ出かけることになつた。

白と青のツートンカラーのスマートな船体もおなじみだが、種子さんは初乗船。アラブレー・ナ・バ

シーウイングを楽しみながら、ゆったりとしたレストランで本格的な地中海料理を味わえるなんて、嬉しい限り。

今井商店がコーディネイトした
ルミナス神戸のハウスワイン（フ
ランス・メップル社）のグラスワ
インの赤がついてA（6000円
B（8000円）C（1万円）の
三コースがあり、オリエンタルホ
テルで修業した小笠原耕司シェフ
のメニュー。

伊勢エビや、エクリビス、イカ、
ハマグリ、貝柱など彩り豊かな魚
貝類は、瀬戸内なればこそといえ
るフレッシュさ。ソース類のさわ
やかな味つけもあつさりと品がい
い。

神戸ビーフのステーキも柔らかく、よく吟味された素材だなあと感心する。パンは一宮ベーカリーのものでこれも美味しい。デザー

トのムースもなかなかいける。
「あれが潮の目。あつ千鳥！」と
角本さん。窓から見える126億円の
ケーソンは明石架橋の凄さを間の
当たりにする。懸々とゆく十万トン

の鉛石船。すつ飛ばす高速艇など、明石海峡銀座の景色と船の色々は眼のご馳走。3時間の船旅は快適そのもの。

レストラン「ラ・セーヌ」と共に、
今、船上バーティや結婚式の予約
が多く、特に船上デートにこの「サ
ンマリノ」は人気が高いそうであ
る。

(小泉美喜子)

